



学塾通信 3月号 (第135回)

～学塾は一人ひとりが目標に向けて真摯に取り組む教室である～

3月20日(水・祝)は通常授業を実施します。

3月25日(月)～30日(土)は通常授業はありません。講習会集中実施期間となります。

3月16日(土)・23日(土)は休校日です。

新年度開校となり学塾も12年目を迎えることができました。今年度も新たな気持ちで頑張ります。例年通り、新年度は最初にお伝えしたいことから始めていきます。

それは、次年度受験生になる塾生・保護者様には「簡単な受験はない」「勉強をしなければ成績は上がらない」「これまでと同じ取り組みでは何も変わらない」ということです。

毎年わずか数点の差で涙をのむ生徒もいます。一番悔しいのは本人ですが、取れるはずの問題で失点するのは、普段の学習に向かう姿勢がそのまま反映されている側面があるのも事実です。

新年度が始まる前に、学校や塾の宿題だけでなく自主学習のために自習室に通う日を決めるなど、学習計画を立てることをおすすめします。これにより、受験勉強の習慣化ができます。

塾生から、「部活が忙しいから受験勉強ができない。部活を引退してから受験勉強を始める。」という声を毎年聞きます。それも十分理解できますが、やはり受験勉強はスタートが肝心です。受験学年という意識を持ってもらうためにも、これまでとは異なるやり方を心がけてください。

さて、公立高校の一般選抜を迎える受験生のみなさん。今日まで本当によく頑張ってきましたね。全員が当日ベストを尽くし、第一志望に合格することを心から願っています。

最後にもう一度確認しておきましょう。

合格率を上げる方法

入学試験の制度を知り

出題される問題、傾向を把握し

入試本番で「解くことができる問題」を確実に解く。

一足先に私立専願で進学先が決まったみなさん。併願で進学を決めた生徒は専願の人よりも高い基準で合格し、第一志望で涙した悔しさを抱いて入学してきます。春からはそんな生徒達と一緒に学習をするという意識を持っておきましょう。入試が終わった後も受験勉強で培った学習習慣を忘れないようにしてください。

「受験は通過点」です。

受験の終わりは新たなスタートです。そこからまた自分自身を成長させるためのもうひとつ上のレベルでの学びが始まります。学習内容も部活動も中学時代より高度なものになります。

高校に入学してからの3か月、まずは進学先の学習についていけるように、学ぶ姿勢を持ち続けて下さい。



○春期講習会について(ご案内を同封しています。)

**3月25日(月)から春期講習会を実施します。新中3・中学受験生は受講必須となります。
申し込み締切は3月2日(土)です。**

早い時間帯の枠は埋まりやすいため、ご希望の方はお急ぎください。先着順での受付となります。受験学年以外は必須受講ではありませんが、新中2のみなさんには1年間の復習や既習単元の演習をするために受講することをお勧めします。

特に学年末テストで平均点以下の科目については受講することを強くお勧めします。次学年での学習内容は、今学習していることの続きになります。

○新年度教材について

準備ができ次第、新年度教材の配布を開始します。

教材には必ず名前をご記入ください。後日に教材購入の希望がある場合は随時対応します。いつでもご相談ください。小学生・中学生の教材は市販のものより塾用教材の方がわかりやすい構成になっています。構成とは、その教材がどのような力をつけるために制作されているのかということです。例えば基礎レベルの中学英語の文法を総確認したい、という方であれば「フォレストステップ英語 3年」という教材は中学1年生から3年生までの基礎的な問題が掲載されています。応用問題対策には向いていませんが基礎固めには良い教材です。

その他にも種類は豊富ですので、ご相談いただければ私たちからご提案させていただきます。

○保護者面談について(随時受け付けています。)

面談を希望される方は info@gakujyuku.com 宛にご連絡をお願いします。日程調整をします。

○入試情報等について

各学校から届いた案内や入試に関する情報は、学塾の X(Twitter)にて配信しています。

○教室への連絡について

教室への連絡は、一斉配信のメールアドレス宛に要件を送っていただいても教室には届きません。お手数ですが info@gakujiyuku.com 宛にお願いします。

メール確認後は、当日ないし翌日までには返信しています。教室からの返信が無い場合は、一斉配信宛に届いている可能性があります。一度ご確認をお願いします。

○学塾アンケートについて(再度のお願いです。)

新年度を迎えるにあたり教室へのアンケートを行います。

QRコードを読み込んでいただきアンケートにお答えいただければと思います。

次年度の教室運営の参考にさせていただきます。

ご協力よろしくお願いします。



☆小学生☆

3月で今学年を終え、4月からはひとつ上の学年に進級します。

この春休みの間にやっておきたいことは、今学年の復習です。1年前に学習した漢字などは忘れてしまったかもしれません。どの科目の内容も定期的に復習し、演習をするからこそ学力が上がります。学校の授業が進まない長期休暇の間こそ、計画的に学習をすることが大切です。春休みはいろいろやることがあると思いますが、お出かけなどの予定を決める段階で、学習計画も一緒に立てるようにしましょう。春期講習会も活用してください。

○G-kids からプレミアムコースへの変更点について

G-kids は欠席分の振替授業はありませんでしたが、プレミアムコースでは欠席時の振替授業ができるようになります。振替ルールについては本誌の最後に記載しています。ご確認をお願いします。

○自主学習の習慣について

中学受験生や高校受験生は入試という目標があるため、自主学習をするのが当然になっています。中学受験を考えていない小学生であっても自主学習の習慣を身につけて欲しいと考えています。時間的にも余裕があるので、数年先を見据えて学習に取り組むのも良いでしょう。具体的な例を挙げると、春から小学4年生になる人は「6年生の終わりまでに英検の3級を取得し中学に進学できるようにしよう。」など、

資格があり努力や成果が目に見える形の方が良いと思います。それが漢検でも数検でも構いません。中学生は部活動や課外活動と日々のテスト勉強に追われる生活になりがちです。中学生になったから学習習慣を身につけるということではなく、早くから学塾に来ていることをアドバンテージにして欲しいです。

☆中学受験生☆

中学受験が終了しました。

塾生だけではなく、中学受験全体の動向を見ていると、やはり人気校の壁は厚いと感じています。

ひと言でいうと「甘くない」です。1問で合否が決まることも多くあります。

例年、追い込みの時期に必死に追い上げていくのですが、そこに至るまでの期間の学習定着度を上げておくことが私たちの課題だと感じています。

3月から五ツ木模試がスタートします(新5・6年生)。初回は3月3日(日)です。

昨年度の第一回の過去問題が教室にあります。受験日までに解いておきましょう。

中学受験において経験値を積むのは大切なことです。新たな単元を学び知識を増やすことができても、自分で解くことができなければ得点になりません。模試を受験し復習をきちんとすることで、解ける問題を増やしていきましょう。

学塾の通常授業は新たなことを学ぶ時間、自習や講習会は多くの問題を解き経験値を積む時間です。

新4年生のみなさんは3年生の時より学習時間が多くなります。学習のペースに慣れるためにも計画的に宿題に取り組み、学習リズムをつくっていきましょう。

新5年生・6年生のみなさんは、受験生であるという意識を持って勉強に励んでください。

～令和6年度 中学入試結果～

近畿大学附属中学 英数プログレスコース

桃山学院中学 進学コース

上宮学園中学 Gコース

受験校3校すべてに合格をすることができました。本当におめでとうございます。



☆中学1・2年生☆

○英検対策について(先月と同じ内容です。)

英検の受験に向けての勉強と学校進度に即した内容の英語学習をひとつの授業で行うことは難しいため、英検対策を希望される方は別で授業をすることになります。

目的と内容が異なるため、このような形になることをご了承いただければと思います。

○新中1 春休みの過ごし方について

新中学1年生のみなさん、入学前の春休みはこれまでに比べて穏やかな時間になります。4月以降にするべきことで前倒しにできることは春休みの間にしておくことをお勧めします。4月以降は新しい環境で過ごすことになり、気疲れをしてしまう人も多くいます。新しい学校・先生・お友達・部活動・勉強など慣れるまでには時間がかかりますので、少しでもできることを進めておきましょう。学塾の授業時間帯の変更もそのひとつです。夕方の授業と夜の授業では生活リズムも変わります。勉強もそうです。中学1年生は英語・数学を受講していただく方が多いのですが、まずは1教科からという方もいます。4月以降は1教科受講なのであれば、学塾でそれ以外の科目を春休みの間に学習しておくのも前倒しのひとつの例です。このような形で4月以降の負荷を少しでも減らすということを春休みに考えてください。

○英会話体験会について

中学に進学する新中学1年生を対象に、3月にオンライン英会話の無料体験会を実施予定です。

○「中学生のお約束」について

まだご提出いただいていない方は、保護者様のサインをご記入いただき提出をお願いします。

3月から新年度が始まります。それまでにお願ひできればと思います。提出いただいていない方には個別に確認させていただきます。

○新中2 ミニテストについて

3月から新中学2年生もミニテストが始まります。(昨年までの10分テストです。)

これは、1週間に1枚プリントを渡すので、それを期日までに終わらせるというものです。

実施の意図は「基礎学力の定着」です。対象は定期テストにて400点未満の生徒です。

基本的な単語・文法・計算など、1度学んだことをくり返し練習することで知識を確実に身につけます。

取り組み方をお伝えしておきますので、確認をしてください。

ミニテストの取り組み方

対象 定期テスト400点未満の生徒

取り組み方

- ① プリントは授業担当の先生から受け取ってください。(毎週1回)毎週月曜日には準備済
- ② 問題を解くのは塾でも自宅でも可、土曜日(19時)までに実施し所定の場所に提出。
- ③ 採点後は各自のレターケースに入れておきます。わからない問題は随時質問に持ってきてきましょう。

取り組み状況がわかるように一覧表を作成、教室内に掲示をします。

○新中3 第2回 塾長講座について

第2回は2024年3月2日(土)14時55分～17時35分です。
希望者のみ実施回です。

課題テスト

英単語(不規則動詞)・社会(日本地理 都道府県)
1月27日(土)に課題を2月5日の週にテストをそれぞれ配布済。
2月24日(土)までに提出。

☆高校受験生☆

冒頭にも書きましたが、受験生のみなさん、よくここまで頑張ってきましたね。すでに受験を終え、新たな進路が決まっている人たちを見て気持ちが焦ることもあったでしょう。それでも、自分自身の気持ちと折り合いをつけながら受験勉強を頑張り続けてきたことは立派です。誇ってください。

この時期の受験生は気持ちの持っていく方でふた通りにわかれます。強い気持ちを持って、入試までにさらに精度をあげて本番に臨む人。その逆で、気持ちが切れてしまい惰性の受験勉強となってしまう人。塾生のみなさんは当然前者ですよ。最後までともに頑張りましょう。

○中3 入試直前特訓について(最終回)

3月2日(土)・3日(日)に実施します。
時間帯のご確認をお願いします。

土曜日 13時～テスト終了まで
日曜日 8時30分～12時35分

この3年間、受験において大切なこと、もしくはこれからの社会生活で大切なことはみなさんに繰り返し伝えてきました。長いようであつという間の3年間も終わりが見えてきました。

受験が終わり、これまでより時間の余裕ができたなら読んで欲しい1冊の本があります。来月、本の紹介を試みなさんを新たな道へ送り出したいと思います。

☆大学受験生☆

春休みまでに1年間の大まかな予定をつくります。いつまでに何をするかを可視化し、それに基づいて取り組んでいきます。学塾の大学受験に向けた授業は自主学習ができることを前提としています。新年度が始まる前に、その点を改めて確認してください。塾の授業だけがすべてになってしまうのは、大学受験合格に必要とされる学習レベルに達することはできません。

大学受験は高校受験と違い、公立生だけでなく、国私立の中高一貫校の生徒や既卒生も受験します。そのため、合格に求められる知識は幅広くなり量も多くなります。

学塾の次年度の大学受験生は全員現役生です。ほとんどが中学生から継続して学塾で学んできた生徒です(小学生から続けている塾生もいます)。

塾生として過ごす最後の一年、志望校合格に向けてともに頑張りましょう。

振替ルールについての再確認 新年度開始にともない、振替ルールの確認です。

振替ルール

○欠席の際に振替希望をお伝えいただく。(原則当月内をお願い致します。)

(授業時に教室に来ておらず、教室側から連絡の際に欠席をお伝えいただいた場合、振替授業は行いません。「連絡するのを忘れていました」など)

○振替授業をさらに別日に振り替えることはできません。

○担当講師は変わります。

新年度塾生募集について

11周年記念キャンペーンを実施致します。

入会金無料

新中1生 2月分授業料無料・3月分半額

リアルタイムオンライン個別指導コース 60%オフ(5名限定)

新学年を機に塾を探している方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください。

【高1~3】	若干名
【高校受験 新中3】	3名
【高校受験 新中2】	5名
【高校受験 新中1】	10名
【中学受験 新小6】	若干名
【中学受験 新小5】	3名
【非受験 小学生】	6名

学塾【URL】 <https://gakujoyuku.com> 【FACEBOOK】 <https://www.facebook.com/gakujoyuku>

【Instagram】 <https://www.instagram.com/gakujoyuku/>